

桜美林大学の日本語プログラム

2018年4月1日

桜美林大学日语课程

1. 日本語プログラムの目標と方針	日语课程的目标和方针	2
2. レベル別の目標	各级目标	3
3. 日本語プログラムの基本構造	日语课程的基本构成	5
4. 日本語科目一覧	日语课程一览表	9
5. 科目案内	课程介绍	12
> コア科目（日本語Ⅰ－Ⅴ）	核心课程（日语I-V）	12
> 選択科目（「日本語演習」各科目）	选修课程（[日语演习]各科目）	13
> その他	其他课程	20
6. プレースメント（レベル分け）について	有关分班事宜	21
7. 日本語学習の心がまえと方法	学习日语的注意事项和方法	22
8. 日本語科目における評価	日语课程的评分方式	24
9. 日本語担当教員	日语任课教师	24
10. 日本語学習リソースセンター(CJL)	日语学习资料中心(CJL)	25
11. ライティング・サポートセンター(WSC)	写作支援中心(WSC)	27

桜美林大学日本語プログラム
桜美林大学日语课程
<http://www7.obirin.ac.jp/nihongo/>

1. 桜美林大学 日本語プログラム 目標と方針

桜美林大学 日语教程 目标和方针

2008年4月7日改訂
2008年4月7日修订版

桜美林大学日本語プログラムは、以下のような特長をもっています。

桜美林大学日语课程具备以下特点：

○多様な背景とニーズに応えるカリキュラム

桜美林大学には、世界中のいろいろなところから異なる背景の学生が来ています。これまでに勉強してきたことも、これから勉強したいことも、人によって違います。そのような多様な背景とニーズに応えるため、個別学習のシステムを導入し、多様な選択科目を設けています。言語形式に焦点をあてた科目だけではなく、日本語を使って日本の社会や文化に対する理解を深めて考察できる力を養うことを目指した科目も開講されています。

○満足不同背景和需要的课程设置

桜美林大学里有来自于不同国家，不同背景的学生。来日之前的学习内容，以及来日之后想要学习的内容，因人而异。为了满足不同的背景和需要，本课程采用了个别学习模式，设置了丰富多彩的选修课程。除了注重语言学习的课程之外，还开设了加深理解日本社会与文化和培养考察力的课程。

○「日本で日本語を学ぶ」ということ

学生は日本語に囲まれた中で、生活や勉強をするチャンスがあり、日本語を使いながら友達を増やすことができます。教室の中だけでなく、教室の外で日本語を使いながら勉強することによって、同時に日本語のコミュニティの一員になることができます。桜美林大学の日本語プログラムは、学生が第二言語環境（日本語と接触し、使用する機会が教室外にも豊富に存在する環境）の中にあることを十分に意識した上で設計されています。

○在日本学习日语

学生置身于无处不充斥着日语的环境里，同时具备着生活和学习的机会，在使用日语的同时也能交到朋友。不仅是教室里的学习，走出教室后的日语学习，也能让他们成为日语交际圈的一员。为了增强留学生身处第二语言环境（和日语接触，在教室外也大量存在使用日语机会的环境）的意识性，本校开设了此日语课程。

○自律的に学習できることを目指したプログラム

学生が自律的に学習を管理できるよう学習の意識化を促し、各自の目標に合わせた努力ができるようになることを目指しています。その実現のために、自律学習を基盤とした科目「チュートリアル」を開講したり、日本語学習リソースセンター（CJL）やライティング・サポートセンター（WSC）を通じた教室外サポートを提供したりしています。

○以养成自主学习习惯为目标的日语课程

本教程旨在增强学生自律学习的意识，设定目标并能作出相应努力。为了实现这个目标，开设了以自律学习为基础的“个别辅导课”，并通过日语学习资料中心（CJL）和写作支援中心（WSC）为留学生提供课外支援活动。

○人と人との交流を重視した学習環境づくり

普通、日本語学習は、教科書や辞書などを使って行うものだと考えられていますが、日本語プログラムでは、学習をもっと広く捉え、世の中のさまざまなものから日本語を学べると考えています。特に大切にしているのは、人と人との交流です。桜美林大学の学生が「クラスゲスト」として参加する授業を多く設け、また国際交流グループによる交流イベントも支援しています。

○创造重视交流的学习环境

通常说起学习日语，想到的大多是利用书本和词典的学习过程。但是本校的日语课程，从广义上定义学习，认为可以通过世界上的各种事物学习日语。尤其重要的是人和人之间的交流。我们开设了许多课程，邀请樱美林大学的日本学生作为“班级来宾”（支援者，志愿者）参与其中，并支援国际交流活动。

2. 桜美林大学日本語プログラム レベル別の目標

桜美林大学 日语课程各级目标

桜美林大学日本語プログラムでは、6つのレベル全てのコア科目および選択科目において、以下の目標を掲げています。

桜美林大学日语课程6个级别的全部核心课程以及选修课程设有以下目标：

2-1. 初級（レベル1・2）の総合目標

- (1) 日本で生活するのに最低限必要な行動を達成するために必要な日本語を使うことができるようになる。
- (2) 日本語の学習をさらに続けていくために必要な日本語の音声・表記・文法・語彙・談話・社会文化知識などの基礎を作る。
- (3) 新しい言語を学ぶ楽しみを経験し、背景にある文化にも目を向けられるようになる。
- (4) 日本語コミュニケーションにおいて、自分の使う日本語を意識し、教師等のアドバイスを心得て学習目標を立てることができる。自分の周囲にある多様な学習リソース（学習資源）を活かして目的に応じた学習を進めることができる。

初級（1級，2級）的综合目标

- (1) 掌握并使用在日本生活所需的基础日语。
- (2) 为持续中级、高级日语的学习，打好初级阶段的语音、书写、文法、单词、会话、社会文化知识等的基础。
- (3) 发现学习语言的乐趣并开始关注语言的背景文化。
- (4) 在与他人进行交流的过程中，能够有意识的使用自己的日语并在老师或周围人的帮助下树立学习目标，并充分利用自己周围的学习资源，有目的地进行学习。

2-2. 中級（レベル3・4）の総合目標

- (1) 日本語を使うことで人間関係や情報のネットワークを形成することができる。
- (2) 生活をより高いレベルで楽しむために、日本語を使って自ら行動することができる。
- (3) 簡単な日本語を使う仕事ができ、ある程度の助けがあれば、日本語を主たる使用言語とする仕事や勉強ができる。
- (4) 日本語の学習をさらに続けていくために必要な日本語の音声・表記・文法・語彙・談話・社会文化知識を充実させる。
- (5) 日本語コミュニケーションにおいて、自分の得意なところと苦手なところが自覚でき、教師等のアドバイスを心得て学習目標を立てることができる。自分の周囲にある多様な学習リソース（学習資源）を活かして目的に応じた学習を進めることができる。

中级（3级，4级）的综合目标

- （1）利用日语形成人际关系网或信息联络网等。
- （2）为提高在日本的生活质量，能够使用日语自己完成各种活动。
- （3）能够从事使用简单日语的工作，在借助外力的帮助下，能够进行以日语为主的工作或者学习等。
- （4）为继续学习更高水平的日语，充实必要的语音、书写、单词、会话、社会文化知识。
- （5）能够发现自己交流方面的长处和短处，在老师或周围人的帮助下树立学习目标，并充分利用自己周围的学习资源，有目的地进行学习。

2-3. 上級（レベル5・6）の総合目標

- （1）場面や状況に応じた多様な日本語表現に習熟し、文脈・目的に応じた適切な表現の選択ができるようになる。
- （2）「速く」「多くの」日本語情報を処理したり発信したりする能力を身につける。
- （3）日本語コミュニティでの社会や文化に習熟し、予期しない事態にも対応でき、必要に応じて日本語で人的ネットワークを拡大することができる。日本語コミュニティに自信を持って参加できるようになる。
- （4）日本語コミュニケーションにおいて必要な知識を論理的に整理することができ、日本語を使用して論理的な思考、分析、批判などができるようになる。
- （5）日本語コミュニケーションにおいて、自分の得意なところと苦手なところが自覚でき、自分で適切な学習目標を立てることができる。自分の周囲にある多様な学習リソース（学習資源）を活かして目的に応じた学習を進めることができる。

上級（5级，6级）的综合目标

- （1）在不同场合和情况下能熟练运用多种日语表达方式，根据上下文和具体目的选择贴切的说法。
- （2）快速接受和处理大量的日语信息。
- （3）谙熟日语使用圈内的社会文化常识，灵活应对突发事件，并根据自身需要扩大人际交际圈。可以满怀信心地参与日语交流。
- （4）能够有条理地整理日语交流方面需要的日语信息与知识，做到逻辑性地思考、分析、批判等。
- （5）能够意识到日语交流上的长处和短处，能够制定适当的学习计划，并充分利用自己周围的学习资源，有目的地进行学习。

3. 日本語プログラムの基本構造

日语课程的基本构成

3-1. 日本語プログラムの構造と考え方

日语教程的构造和办学理念

桜美林大学の日本語プログラムは初級から上級まで6つのレベルで構成されています。科目には、コア科目と選択科目があります。

桜美林大学の日语课程由初级到高级六个级别构成。课程分核心课程和选修课程。

初級の日本語科目では共通の基礎になる内容があると考えられますので、初級ではコア日本語が中心で選択が少なく、中級、上級と進むにつれて選択科目の割合が増えるような構造になっています。

考慮到初级日语课里有很多共同的基础内容，初级阶段以核心日语为中心，选修科目比较少，到了中级和高级阶段后选修科目的比重逐步增大。

コア日本語は、
初級（Ⅰ、Ⅱ）が週6回で6単位、
中級（Ⅲ、Ⅳ）が週4回で4単位、
上級（Ⅴ）が週2回で2単位です。

選択の「日本語演習」は週1回で1単位です。1回の授業は90分です。

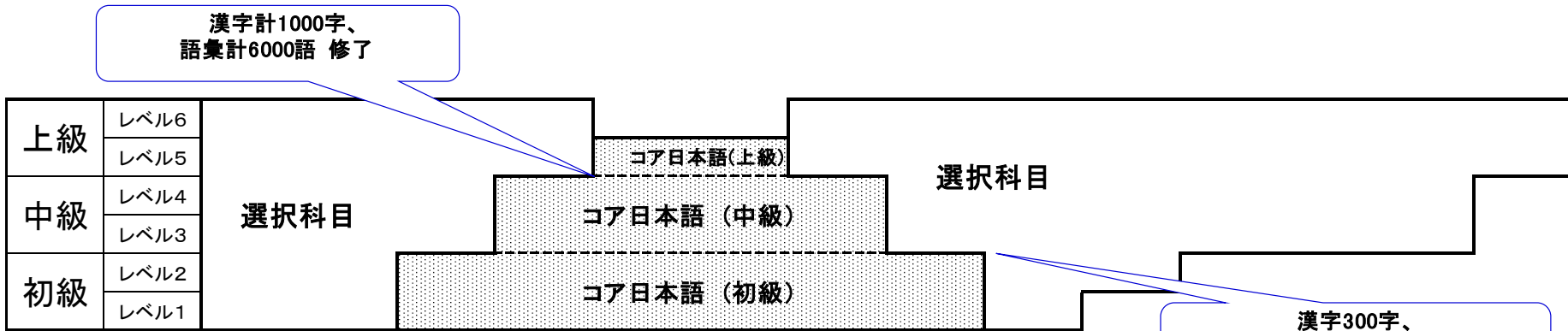
基础日语课程

初级班（ⅠⅡ）一周6节课6个学分
中级班（ⅢⅣ）一周4节课4个学分
高级班（Ⅴ）一周2节课2个学分

选修的“日语演习”课每周1节课，1个单位。1节课90分钟。

桜美林大学 日本語プログラムの構造

2018年度



春学期 (4月-7月)

初級・中級は主としてRJ/考察日本留学生対象

口頭表現 文章表現 読解

上級	レベル6	チュートリアル	体験活動	上級文法	職業コミュニケーション	日本語V	地理と歴史の用語	現代大衆文化	対照表現演習・日中	聴解とノートの取り方	III	III	III	大学のレポートの書き方
	レベル5										II	II	II	
中級	レベル4	チュートリアル	体験活動	初中級文法	日本語IV		現代大衆文化	漢字II	発音トレーニング		I	I	I	
	レベル3				日本語III									
初級	レベル2	チュートリアル	体験活動	日本語II				漢字I						
	レベル1			日本語I										

秋学期 (9月-1月)

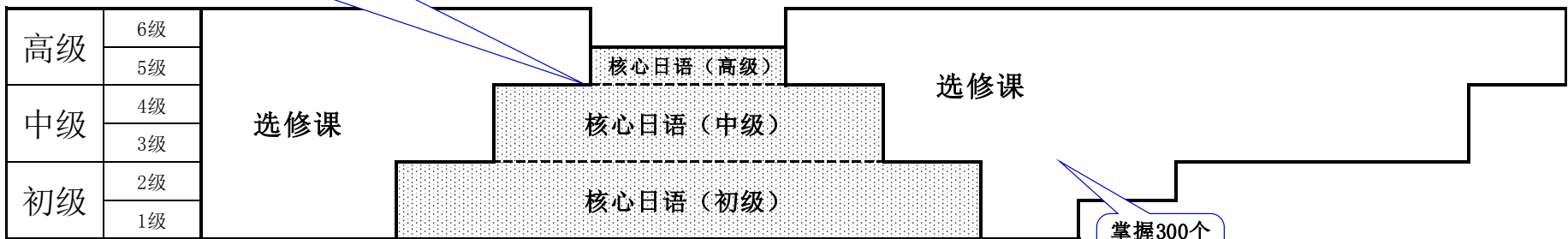
初級・中級は主としてRJ/考察日本留学生対象

口頭表現 文章表現 読解

上級	レベル6	チュートリアル	体験活動/体験活動・SL	上級文法	職業コミュニケーション	日本語V	地理と歴史の用語	現代大衆文化	対照表現演習・日朝/日韓	ニュースと新聞	III	III	III	大学のレポートの書き方
	レベル5										II	II	II	
中級	レベル4	チュートリアル	体験活動	初中級文法	日本語IV		現代大衆文化	漢字II	発音トレーニング		I	I	I	
	レベル3				日本語III									
初級	レベル2	チュートリアル	体験活動	日本語II				漢字I						
	レベル1			日本語I										

樱美林大学 2018年度 日语课程基本构成

掌握1000个日语汉字
6000个日语词汇



春季学期 (4月 - 7月)

初级与中级主要以考察日本项目留学生为对象

高级	6级	个别辅导	体验活动	高级语法	职业交际	日语V	地理和历史用语	现代通俗文化	对照表达(中日)	听力和笔记方法	口头表达	文章表达	阅读	大学报告的书写方法
	5级										III	III	III	
中级	4级	个别辅导	体验活动	初中级语法	日语IV			现代通俗文化	汉字II	发音	II	II	II	
	3级				日语III						I	I	I	
初级	2级	个别辅导	体验活动	日语II					汉字I	训练				
	1级			日语I										

秋季学期 (9月 - 1月)

初级与中级主要以考察日本项目留学生为对象

高级	6级	个别辅导	体验活动/体验活动·SL	高级语法	职业交际	日语V	地理和历史用语	现代通俗文化	对照表达(朝日/韩日)	新闻和报纸	口头表达	文章表达	阅读	大学报告的书写方法
	5级										III	III	III	
中级	4级	个别辅导	体验活动	初中级语法	日语IV			现代通俗文化	汉字II	发音	II	II	II	
	3级				日语III						I	I	I	
初级	2级	个别辅导	体验活动	日语II					汉字I	训练				
	1级			日语I										

3-2. 文字・語彙の位置づけ / 文字・単語的定位

日本語クラスでは、異なる背景、異なる能力、異なるニーズの学生が同じクラスで勉強することになるので、クラスに入るための一定の基準を設けています。留学生の中には日本語の読み書きのニーズが高い人とそうでない人がいますが、コア科目では、ある程度の漢字や漢字語彙を扱うことにしています。特に、中級（レベル3）と上級（レベル5）に上がるときに漢字数・語彙数の目安を設けています。他のレベルの基準は、その中間ぐらい（例えばレベル2はレベル3とレベル1の間ぐらい）と考えています。

鉴于不同背景，不同能力，不同需求的学生在同一个班级里学习，分班的时候需要设定一定的标准。日语读写能力参差不齐的学生在履修核心科目的时候，要求具备一定的汉字知识和词汇。尤其是上升到中级（3级）和高级（5级）的时候，设定了以下要求掌握的汉字量和单词量。其他级别（2级，4级）的测定以其中界为基准。（例如2级处于3级和1级之间）。

* レベル3に上がるためには、漢字 300 字、語彙 1500 語程度が目安
（もちろん、文字と語彙の知識だけでコアのレベルが決まるわけではありません。）

* 升到3级的基准是汉字 300 字，单词量 1500 个左右。
（当然，不是单凭汉字和单词的知识，来判断水平的高低）

* レベル5に上がるためには、漢字 1000 字、語彙 6000 語程度が目安
（もちろん、文字と語彙の知識だけでコアのレベルが決まるわけではありません。）

* 升到5级的基准是汉字 1000 字，单词量 6000 个左右。
（当然，不是单凭汉字和单词的知识，来判断水平的高低）

桜美林大学の日本語プログラムでは、漢字が読めれば日本語がさらによく読めるようになり、日本での生活が豊かになると考えています。話すよりも書くほうが豊かに表現できるという人もいます。逆に、日本語の会話だけでできればよくて漢字は必要ないという人もいるでしょう。しかし、2学期間以上滞在する学生で次の学期に上のレベルに上がりたいと希望する学生は上に書いた目安を意識して学習目標を明確にもち、学習を行ってください。

本日语课程认为读懂汉字，有助于日语的阅读能力，因而也就能丰富在日本的留学生的生活。有些学生比起口头表达，书面表达能够更好地表现自己。然而还有一些学生认为只要能日语表达清楚就可以了，不需要汉字的学习。但是，那些留学两个学期以上的学生中，打算下个学期学习高级日语的学生应该以上面的标准要求自己，树立明确的学习目标，进行学习。

漢字と語彙の学習目標を具体的に考えて見ましょう。例えば、初級（レベル1～2）の半年間、15週間で漢字を150字、語彙750語を習得目標と考えた場合、「漢字は一週間に10字」、「単語は一週間に50語」を勉強すると一学期間でほぼ目標に到達することができます。中級（レベル3～4）の半年間では「漢字は一週間に23字」、「単語は一週間に150語」を習得すれば次のレベルに進んでいくことができます。目標達成のためには、コア科目だけではなく選択科目も履修して、さらにクラス以外でも自分で勉強をする必要があります。

让我们具体想一下汉字和单词的学习目标吧。假定在初级（1级，2级）的半年内，设定15周学习150个汉字，750个单词的学习目标，（一个星期学习10个汉字，一个星期50个单词）的话，一个学期结束后差不多就能达到目标了。中级（3级，4级）的半年内，如果每个星期学习23个汉字，150个单词的话，那么就能进步到高一级的水平了。为了达成目标，选修核心科目外的选修科目，以及课堂外的自学也是很有必要的。

漢字や語彙を自習するには、授業外の時間に日本語学習リソースセンター（CJL）を利用して学習するのもよい方法です。CJL には『ストーリーで覚える漢字 300』『Basic Kanji Book』や『Intermediate Kanji Book』のほか、たくさんの学習リソースがあります。

課外时间在日语学习资料中心复习汉字或单词是个不错的方法。CJL 里有《看故事学汉字 300》、《基础汉字手册》、《中级汉字手册》等大量的学习资料。

特に次の学期に上のレベルに上がりたい人は、この目標を意識して勉強を進めてください。

下个学期想提高到高水平的学生，请务必设定这些目标进行学习。

4. 日本語科目一覧

日本語授業科目一覧〔2018年度〕

開講学期		授 業 科 目	単位数	レベル
春	秋			
		<コア科目>		
○	○	日本語Ⅰ	6	L 1
○	○	日本語Ⅱ	6	L 2
○	○	日本語Ⅲ	4	L 3
○	○	日本語Ⅳ	4	L 4
○	○	日本語Ⅴ	2	L 5
		<選択科目>		
○	○	日本語演習(チュートリアル)	1	L1~L6
○	○	日本語演習(漢字Ⅰ)	1	L2
○	○	日本語演習(初中級・発音トレーニング)	1	L2b~L3a
○	○	日本語演習(漢字Ⅱ)	1	L3~L4
○	○	日本語演習(口頭表現Ⅰ)	1	L3~L4*
○	○	日本語演習(口頭表現Ⅱ)	1	L4~L5*
○	○	日本語演習(口頭表現Ⅲ)	1	L5~L6*
○	○	日本語演習(文章表現Ⅰ)	1	L3~L4*
○	○	日本語演習(文章表現Ⅱ)	1	L4~L5*
○	○	日本語演習(文章表現Ⅲ)	1	L5~L6*
○	○	日本語演習(読解Ⅰ)	1	L3~L4*
○	○	日本語演習(読解Ⅱ)	1	L4~L5*
○	○	日本語演習(読解Ⅲ)	1	L5~L6*
○	○	日本語演習(初級・体験活動)	1	L1~L2
○	○	日本語演習(中級・初中級文法)	1	L3~L4
○	○	日本語演習(中級・体験活動)	1	L3~L4
○	○	日本語演習(中級・現代大衆文化)	1	L3~L4

○	○	日本語演習（上級・体験活動）	1	L5~L6
	○	日本語演習（上級・体験活動・SL）	1	L5~L6
○	○	日本語演習（上級・上級文法）	1	L5~L6
○	○	日本語演習（上級・職業コミュニケーション）	1	L5~L6
○	○	日本語演習（上級・現代大衆文化）	1	L5~L6
○		日本語演習（上級・聴解とノートのとおり方）	1	L5~L6
○	○	日本語演習（上級・地理と歴史の用語）	1	L5~L6
○		日本語演習（上級・対照表現演習・日中）	1	L5~L6
	○	日本語演習（上級・ニュースと新聞）	1	L5~L6
	○	日本語演習（上級・対照表現演習・日朝／日韓）	1	L5~L6
○	○	日本語演習（上級・大学のレポートの書き方）	1	L5~L6

[注]

「*」のついた科目は、そのスキル（技能）の力を独自に判定するためのテスト結果でレベルを決めます。ここに書いてある「レベル」は、そのスキルのレベルがⅠ（またはⅡ、Ⅲ）だと判定される学生は、コアクラスのレベルが、おそらくこのぐらいであろうという予想です。Ⅰのクラスは、どれも「L3~L4」となっていますが、おおよそ「3b」からを目安にしています。

以下の科目は日本語プログラムで開講しているものではありませんが、留学生を主な対象としています。

春	秋	授業科目	単位数	レベル
○		多言語交流演習	2	N/A

日语课程科目一览表【2018年度】

开课学期		开 讲 科 目	学 分	水 平
春	秋			
		<核心科目>		
○	○	日语Ⅰ	6	L 1
○	○	日语Ⅱ	6	L 2
○	○	日语Ⅲ	4	L 3
○	○	日语Ⅳ	4	L 4
○	○	日语Ⅴ	2	L 5
		<选修科目>		
○	○	日语演習(个别辅导)	1	L1~L6
○	○	日语演習(汉字Ⅰ)	1	L2
○	○	日语演習(初中级・发音训练)	1	L2b~L3a
○	○	日语演習(汉字Ⅱ)	1	L3~L4
○	○	日语演習(口头表达Ⅰ)	1	L3~L4*
○	○	日语演習(口头表达Ⅱ)	1	L4~L5*

○	○	日语演习（口头表达Ⅲ）	1	L5~L6*
○	○	日语演习（文章表达Ⅰ）	1	L3~L4*
○	○	日语演习（文章表达Ⅱ）	1	L4~L5*
○	○	日语演习（文章表达Ⅲ）	1	L5~L6*
○	○	日语演习（阅读Ⅰ）	1	L3~L4*
○	○	日语演习（阅读Ⅱ）	1	L4~L5*
○	○	日语演习（阅读Ⅲ）	1	L5~L6*
○	○	日语演习（初级・体验活动）	1	L1~L2
○	○	日语演习（中级・初中级文法）	1	L3~L4
○	○	日语演习（中級・体验活动）	1	L3~L4
○	○	日语演习（中級・現代通俗文化）	1	L3~L4
○	○	日语演习（高級・体验活動）	1	L5~L6
	○	日本語演習（高級・体验活動・SL）	1	L5~L6
○	○	日语演习（高級・上級文法）	1	L5~L6
○	○	日语演习（高級・职业交际）	1	L5~L6
○	○	日语演习（高級・現代通俗文化）	1	L5~L6
○		日语演习（高級・听力和笔记方法）	1	L5~L6
○	○	日语演习（高級・地理和历史用语）	1	L5~L6
○		日语演习（高級・对照表达演习・日中）	1	L5~L6
	○	日语演习（高級・新聞和报纸）	1	L5~L6
	○	日语演习（高級・对照表达演习・日朝 / 日韓）	1	L5~L6
○	○	日语演习（高级・大学报告的书写方法）	1	L5~L6

[注]

标有[*]记号的科目的级别不一定与核心班级级别的水平相吻合，能否履修这些课程需参照其他考试结果。

以下的科目并不属于日语课程范围之内，但以留学生为主要对象。

春	秋	科目	学分	水平
○		多言语交流演习	2	N/A

5. 科目案内 / 课程介绍

《コア科目 / 核心课程》

● 「日本語 I」 春・秋 6単位 / [日语 I] 春・秋 6个学分

短期留学生を対象とした、日本語入門コース。基礎的な文法項目を用いた口頭練習を主に行う。学期終了時には、さまざまな挨拶、自己紹介、買い物場面などにおける簡単な会話ができるようになることを目指す。ひらがな・カタカナをマスターした上で基本的な漢字の読み書きを学び、短文を書く練習も行う。

这门课为日语入门课程。通过听力，口头练习来学习基本语法。学生在一学期内将学完初级的前半部分，达到能够自我介绍、问候、买东西等日常生活所必需的简单会话的水平。该课程还要学习平假名、片假名，和少量的汉字以及短文的表现方法。

● 「日本語 II」 春・秋 6単位 / [日语 II] 春・秋 6个学分

短期留学の、初級後半レベル（教室で150時間程度日本語を学習し、初級前半を終えたレベル）の学生を対象とする。まず初級前半の日本語を復習した後、初級後半で扱う文法項目の学習を主に口頭練習を通して行う。このレベルの終了時には、日常会話で意志の疎通ができ、漢字約300字と基本語彙1500語程度を用いた作文が書けるようになることを目指す。

这门课以修完初级前半部分（标准学习时间150个小时）日语课程的学生为对象。从复习初级前半部分内容开始，通过听力和口头练习，学习并掌握日语使用中所必要的基础语法知识。要求学生掌握基本语法和300个汉字，1500个左右的词汇，并能够用这些知识进行日常会话和写简短的作文。

● 「日本語 III」 春・秋 4単位 / [日语 III] 春・秋 4个学分

短期留学生の、中級前半レベル（教室で300時間程度日本語を学習し、初級を終えたレベル）の学生を対象とする。それまでに身につけた四技能をさらに伸ばすことを目標とする。特に、場面に応じて適切に話すことができるようになることを目指し、くだけたスタイルからフォーマルなものまで、さまざまなレベルの口頭表現能力を伸ばすための運用練習を行い、短いスピーチ、発表、討論への参加の仕方も学ぶ。また、基本的な漢字の用いられている文章を読んだり、テーマを決めて短い文章を書く練習も行う。

这门课以学完初级课程（约300个小时）的学生为对象。旨在进一步提高学生听说读写的基本技能，以达到中级水平。为能够在不同的场合进行适当的交流，将学习在正式场合及非正式场合的会话、演讲、讨论的技巧。还要练习阅读含有初级程度的汉字的文章，以及根据题目写简单的文章。

● 「日本語 IV」 春・秋 4単位 / [日语 IV] 春・秋 4个学分

短期留学生の中級後半レベルの学生を対象とする。日本語による講義や討論に参加し、勉学を進め、（日本人学生その他、周囲の日本語話者と）交友を深めるための知識と技能の基礎を習得することが目標である。知識の面では、日常生活や勉学における中核的な語彙・表現や文法事項を、新聞記事・ニュースなどの身近な言語素材を通じて学ぶ。技能の面では、各種の課題を通し、短い文章を速く正確に読むこと、テレビ番組や短い会話の聞き取り、電話や短い発表などの口頭表現、手紙や意見文などの文章表現の能力を習得することを目指す。

这门课以中高级日语水平的短期留学生为对象。目标是让学生能够参加日语讲义和讨论，深入学习，加深交友（与日本学生及其它周围日语会话者），掌握其相关基础知识和技能。知识方面主要是通过报刊新闻等身边的日语素材来学习日常生活和学习中经常使用的词汇、表达方式和基本语法。在技

能方面，通过设定各种课题，让学生能够快速正确地阅读短文、听懂电视节目和简短会话、具有接电话、简短发言等的口头表达能力以及写信或写意见文等的书面表达能力。

● 「日本語 V」 春・秋 2単位 / [日语V] 春・秋 2个学分

上級入門レベルの学生を対象とする。日本語による講義や討論に参加し、勉学を進め、日本人学生その他、周囲の日本語話者と交友を深める力をつけるため、知識と技能の向上を目指すと同時に、担当教員やクラスメートとの相談や討論を通して学習を自己管理する能力の向上を目指す。知識の面では、専門分野の入門書や新聞などの語彙・表現・文法を学ぶ。技能の面では、速く多くの日本語を処理し、自らのことばで他者に向けて語ることなどを習得することを目指す。教室内外での学びを総合的に振り返り、自分自身で学習を進めていく力をつけることを目指す。

这门课以高级入门日语水平的留学生为对象。目的是让学生能够参加日语课和讨论，推进学习，加深与日本学生及其它日语会话者的交往，提高知识与技能。让学生通过在与授课老师和同学的交谈和讨论中，提高自我学习管理能力。在知识方面，学习专业领域入门书、报刊等专用词汇、表达与语法。在技能方面，要求学生快速大量地处理日语信息，能用自己的语言向别人讲述问题。目标在于培养学生通过对课堂内外学到知识的综合回顾，来不断推进自身学习的能力。

《選択科目（「日本語演習」各科目）》

《选修课程（[日语演习]各科目）》

● 「日本語演習（チュートリアル）」 春・秋 1単位

個別に設定した学習目標と学習計画に従って、教員の支援、アドバイスを受けながら学習を進める。内容は、弱点強化や特に興味のある日本語の学習分野など、個人によって異なる。学習は基本的に個別の進捗で行うが、希望によってはグループ単位での活動もありうる。この授業では各自が、自分にとってどんな日本語が必要か、それを獲得するにはどうしたらいいのかを考え、実際に自分の計画に従って学習を進め、成果を評価する。この活動を通して、自己の学習スタイルに気づき、今後の学習に役立つ自律的な学習姿勢を養うことも目的である。

日语演习（个别辅导）（春・秋 1个学分）

这节课根据个别制定的学习目标和学习计划，在教师的指导和建议下进行学习。内容因人而异，分弱点强化、兴趣日语等。基本上是以个别教学为原则，也可以根据学生的需要进行小组活动。本课程让学生独立思考自己的日语学习目标和方法，并按照自己的计划安排学习，老师对学习结果给予评价。通过这一学习活动，希望学生掌握学习方法，养成今后自觉学习的好习惯。

● 「日本語演習（漢字Ⅰ，Ⅱ）」 春・秋 1単位

非漢字圏の学生を対象として、レベル2またはレベル3~4の学生を対象とするクラスに分かれている。暗記を目的とするのではなく、漢字の分解やグループ分けをしたり、漢字の構成要素について学んだりしながら、漢字に対するアプローチを広げる。

日语演习（汉字Ⅰ，Ⅱ）（春・秋 1个学分）

这门课以非汉字圈的1-2级或3-4级日语水平的学生为对象。本课程的目的不是让学生死记硬背，而是让学生一边分解汉字，一边归类，来学习其构成要素，以便广泛地掌握日语汉字。

●「日本語演習（初中級・発音トレーニング）」 春・秋 1単位

非日本語母語の初中級（日本語プログラムのレベル2b～3a）の学生のための、日本語発音訓練のクラスである。日本語の母音、子音、リズム、イントネーション、アクセントなどを、身体を使って学ぶと同時に口頭能力全般も伸ばす。テキストの内容以外に詩なども扱い、また、歌、俳句作りなどの活動も行う。声を出しやすくするために、授業のはじめに軽い運動をする。

日语演习（初中級・发音训练）（春・秋 1个学分）

本课程是针对非日语母语的初中级（日语课程2b-3a级别）学生的日语发音训练课。通过身体学习日语的元音、辅音、韵律、声调、语调等等。教材除课本以外也使用诗词，还进行歌词，俳句的创作活动。为了方便发声，课程一开始会做一些简单的运动。

●「日本語演習（口頭表現Ⅰ～Ⅲ）」 春・秋 1単位

レベル3～6相当の学生を主な対象とし、口頭表現能力のレベル別クラスを設定する。具体的な場面やテーマを通して、日常生活や大学での学習に必要な基本的な表現と語句・文法などの知識、聞き返し・確認・表情・身振り等を含めた効果的なコミュニケーションスキル、状況や相手に応じた表現、高度な交渉、社会的な話題や感情の表現、文化の違いに根ざした表現などの、レベルに応じた口頭表現の技術を学び、能力の向上を目指す。日本語話者の学生にボランティアとしてクラスに参加してもらうこともある。

※口頭表現能力は総合的な日本語力に基づいて決定されるコアクラスのレベルと異なることがあるため、学期はじめのプレースメントテストで判定されたレベルの口頭表現クラスに登録すること。コアのレベルが3以上の学生を対象とするが、おおよそ「3b」からを目安としている。

日语演习（口头表达Ⅰ～Ⅲ）（春・秋 1个学分）

这门课以日语非母语，具有3-6级日语水平的学生为对象，按不同水平分班。通过具体的场面及题目，要求学生掌握在日常生活和大学学习中所需的基本日语表达方式和语法知识。学习包括反问、确认、表情、肢体语言在内的有效表达方法，根据对方和周围的情况作出相应的表达。让学生在高水平的交涉、社会话题、情感表达、触及异文化的特有表现等方面，来提高口头表达能力。有时也会让日本学生以志愿者身份参加。

※口语表达能力与以综合日语能力为基准决定的核心班级水平不一定相同，所以想选修这门课时，必须在新学期开始时接受分班水平测试，以核心3级（3b）以上的学生为对象。

●「日本語演習（文章表現Ⅰ～Ⅲ）」 春・秋 1単位

レベル3～6相当の学生を対象とし、文章表現能力のレベル別クラスを設定する。メモやEメールなどを書くこと、適切な表現と文法を使って自分の意見を書くことから、日本語母語の学生とともに講義やゼミに参加して、発表、レポートなども日本人学生と一緒に進めることができるようになることまでを目標として、論理的な文章の表現に関する知識と技術を学ぶ。

※文章表現能力は総合的な日本語力に基づいて決定されるコアクラスのレベルと異なることがあるため、この科目の履修を希望する場合は、学期はじめのプレースメントテストでレベルの判定を受け、指定されたクラスに登録すること。コアのレベルが3以上の学生を対象とするが、おおよそ「3b」からを目安としている。

日语演习（文章表达Ⅰ～Ⅲ）（春・秋 1个学分）

这门课以非日语母语，具有3-6级日语水平的学生为对象，按不同水平分班。通过记笔记、发邮件等练习和用适当的表达和语法书写自己的意见的练习来学习和日本学生一起听讲议、做报告、参加发表讨论的能力，学习逻辑性很强的写作知识和技巧。

※文章表达能力与以综合日语能力为基准决定的核心班级水平不一定相同，所以想选修这门课时，必须在新学期开始时接受分班水平测试，以核心3级（3b）以上的学生为对象。

● 「日本語演習（読解Ⅰ～Ⅲ）」 春・秋 1単位

レベル3～6相当の学生を主な対象とし、読解力のレベル別クラスを設定する。早くたくさん書き言葉を読む力をつけるため、レベルに応じて必要な知識と技能を扱う。社会・文化などに関わるさまざまな素材を取り上げ、読む力を向上させることを目指す。3～5レベルでは特に速読と多読、6レベルではより深く内容を掘り下げて読むことを目標とする。

次の学期以降もさらに上のレベルで学習を続ける学生には、特に履修することを勧める。

※読解能力は総合的な日本語力に基づいて決定されるコアクラスのレベルと異なることがあるため、学期はじめのプレースメントテストで判定されたレベルの読解クラスに登録すること。コアのレベルが3以上の学生を対象とするが、おおよそ「3b」からを目安としている。

日语演習（阅读Ⅰ～Ⅲ）（春・秋 1个学分）

这门课以非日语母语，具有3-6级日语水平的学生为对象，按不同水平分班。为了能尽快地掌握大量阅读书写用语能力，本课程按不同水平教授必要的知识和技能。并通过使用与社会文化相关的资料，达到提高阅读水平的目的。日语3-5级学生的主要目标是速度和多读，到6级时便以加深阅读深度为主。

特别建议秋学期以后，想继续提高自身日语水平的学生选修本课。

※阅读理解能力与以综合日语能力为基准决定的核心班级水平不一定相同，所以想选修这门课时，必须在新学期开始时接受分班水平测试，以核心3级（3b）以上的学生为对象。

● 「日本語演習（初級・体験活動）」 春・秋 1単位

レベル1～2相当の学生を対象とする。教室外活動を中心にした科目である。生きた日本語の表現に触れること、コミュニティー、現実の社会や文化に触れること、（日本で日本語で行動する際の）自信をつけること、教室外での学習方法を考えること等を目標とする。学生の希望を聞いた上で教員が活動をアレンジする。これまでは、買い物、料理、お祭りなどの伝統文化体験、電話での待ち合わせの約束、家庭訪問などを実施した。通常、教室や自宅で準備をし、次の回に活動を行う。教科書はないが、交通費や入館料などの実費は自己負担である。

日语演習（初級・体验活动）（春・秋 1个学分）

这门课以1-2级的短期留学生为对象，是以课外活动为中心的教学课程。旨在让学生接触多种日语表达形式及实际的社会活动和文化，培养学生（在日本用日语行动时）的自信心和课外的思考学习方法的能力。在听取学生的意见后由教师来组织安排活动。以教室外活动为中心。到目前为止，曾组织过购物、做饭、参加日本传统节庆，以及打电话约人、家访等活动。本课程一般是在课堂上或家里做准备，然后再进行活动。这门课没有教材，交通费或门票等实际费用由学生自己负担

● 「日本語演習（中級・初中級文法）」 春・秋 1単位

非日本語母語のレベル3～4相当の学生を対象とする。日本語の基本的構造に深く関わる文法項目（受身、使役、助詞、時間の表現、指示詞、敬語など）については、初級で一通り学ぶが、このクラスでは、それらの項目をさまざまな場面で適切に使えること、また他の言い方との使い分けを身につけることを目的とする。日常場面でのコミュニケーションだけでなく、書きことばの中での使用も見ていく。語彙を増強しながら、文法理解と使用の練習を通して、先々高い運用力を養うために必要な日本語の文法を習得する方法を学ぶことを目指す。

日语演習（中級・初中级语法）（春・秋 1个学分）

这门课以非日语母语，具有3-4级日语水平的学生为对象。本课程旨在让学生利用初级阶段大致学过日语的结构等语法知识（被动、使役、助词、时间的表现、指示词、敬语等），根据不同场合进行正确的表达，并掌握各种表达方法之间的区别，这门课不仅要求学生有日常沟通能力，还要求学生学习日语书面语的用法。在加强词汇的同时，通过对语法的理解和练习来提高运用能力，并学会学习语法的方法。

●「日本語演習（中級・体験活動）」 春・秋 1単位

レベル3～4相当の学生を対象とする。教室外活動を中心にした科目である。多様な表現に触れること、現実の社会や文化に触れること、(日本で日本語で行動する際の)自信をつけること、教室外での学習方法を考えること等を目標とする。学生の希望を聞いた上で教員が活動をアレンジする。これまでは、買い物、料理、お祭りなどの伝統文化体験、電話での待ち合わせの約束、家庭訪問などを実施した。通常、教室や自宅で準備をし、次の回に活動を行う。教科書はないが、交通費や入館料などの実費は自己負担である。

日语演习（中級・体验活动）（春・秋 1个学分）

这门课以非日语母语，具有3-4级日语水平的学生为对象，是以课外活动为中心的的教学课程。旨在让学生接触多种日语表达形式及实际的社会活动和文化，培养学生（在日本用日语行动时）的自信心和课外的思考学习方法的能力。在听取学生的意见后由教师来组织安排活动。到目前为止，曾组织过购物、做饭、参加日本传统节庆，以及打电话约人、家访等活动。本课程一般是在课堂上或家里做准备，然后再进行活动。这门课没有教材，交通费或门票等实际费用由学生自己负担。

●「日本語演習（中級・現代大衆文化）」春・秋 1単位

レベル3～4相当の学生を対象とする。J-popなどの音楽、映画、ドラマ、アニメ、ファッションなどの若者文化を通じて現代の日本をめぐるさまざまな大衆文化を理解する。また、こうした大衆文化を通じて日本語教科書では学ぶことの難しい最新の語句や表現を学び、日本の現代大衆文化への理解と興味を深めることを目指す。授業では等身大の日本人クラスゲストもリソースとして活用し、一緒に話し合ったり、お互いがリソースとなって情報を交換したりしながら、インターアクションの中で生の大衆文化を考えるようにする。

日语演习（中級・现代通俗文化）（春・秋 1个学分）

这门课以日语水平3-4级的学生为对象。通过接触日本流行音乐、电影、电视剧、动画片、服饰时尚等新潮文化，来了解现代日本的通俗文化。通过接触通俗文化，让学生能够学到在教科书中难以学到的难度较高的最新的词汇和表达方式，从而进一步加深学生对日本现代通俗文化的理解和兴趣。本课程请日本人加入课堂，和学生们一起谈话，互相交换信息，在相互交流的气氛中品味地道的日本现代通俗文化。

●「日本語演習（上級・体験活動）」 春・秋 1単位

レベル5～6相当の学生を対象とする。教室外活動を中心にした科目である。多様な表現に触れること、現実の社会や文化に触れること、(日本で日本語で行動する際の)自信をつけること、教室外での学習方法を考えること等を目標とする。学生の希望を聞いた上で教員が活動をアレンジする。これまでは、裁判の傍聴、旅行代理店での情報集め、お祭りなどの伝統文化体験、電話での待ち合わせの約束、家庭訪問等を実施した。通常、教室や自宅で準備をして、次の回に活動を行う。教科書はないが、交通費や入館料などの実費は自己負担である。

日语演习（高级・体验活动）（春・秋 1个学分）

这门课以非日语母语，具有5-6级日语水平的学生为对象，以课外活动为中心的的教学课程。旨在让学生接触多种日语表现形式，接触实际的社会和文化，培养学生（在日本用日语行动时）的自信心和课外思考能力。在听取学生的意见后，由教师来组织安排活动。到目前为止曾组织过旁听审判、到旅行社收集资料、参加日本的传统节庆、电话约人见面，以及家访等活动。这门课一般先在课堂上或家里准备，然后再进行活动。本课程没有教材，所有的交通费，门票等实际费用由学生自己负担。

●「日本語演習（上級・体験活動・SL）」 秋 1単位 ※春学期は開講しません。

★この科目はサービ斯拉ーニングの科目です。

レベル5～6相当の学生を対象とする。教室外活動を中心にした科目である。地域社会の様々な側面に目を向けること、そこから自国の社会や世界の実情をとらえなおすこと、世界が協力して解決すべき問題について学ぶこと、そして自分の考えを自信を持って日本語で発信すること等を目標とする。実際に地域の商店街を探索したり、地域活動に参加したりする予定である。通常、まず教室で議論をし、次の回に活動を行う。教科書は使わないが、交通費、保険料などの実費は自己負担である。活動は週末や夜間になることもある。

日语演習（上級・体験活動・SL）（秋 1 个学分）※春期不开课。

★这门课是服务学习科目。

这门课以非日语母语，具有5-6级日语水平的学生为授课对象，是以课外活动为中心的科目。旨在让学生们着眼区域社会的各个侧面，从中重新审视自己祖国的社会与世界现状，学习应通过国际合作来解决的问题，并充满自信地用日语表达自己的想法等。预计让学生探索社区的商业街，参加地区活动。本课程一般是先在教室中进行讨论，然后再进行活动。这门课没有教材，交通费或保险费等实际费用由学生自己负担。活动有时会在周末或夜间进行。

●「日本語演習（上級・上級文法）」春・秋 1単位

レベル5～6相当の学生を対象とする。中級を終え、通常のコミュニケーションに不自由はないが、より高いレベルの表現に必要な文法力をつけたい学生のための科目である。具体的には、一般の辞典では調べにくい複合的な文末表現・接続表現・副詞や、複雑な修飾関係を含む複文的構造などである。文法を知識として覚えるだけでなく、会話や文章を通じて、仮説を立てて質問を考え、参考書や周囲の人の助けを借りながら文法を習得する方法を学ぶことを目指す。

日语演習（高级・高级语法）（春・秋 1个学分）

这门课以非日语母语，具有5-6级日语水平的学生为对象。本课程是专为已学完中级课程，能够自由地进行日常交流，但希望进一步掌握更高水平的表达能力和语法能力的学生而开设的。具体包括一般词典里较难查找的复合型的句尾表达、接续表达、副词以及含有复杂的修饰关系的复句构造等内容。这门课不只是让学生把语法作为知识记住，还希望通过会话和文章，提出假设思考问题，在参考书和周围人的帮助下，掌握学习语法的方法。

●「日本語演習（上級・職業コミュニケーション）」春・秋 1単位

レベル5～6相当の学生を対象とする。オフィスにおけるビジネスの日本語、アルバイトでの日本語など、職業生活における日本語について、よりよいコミュニケーションのための知識と技術を学ぶことを目指す。具体的には電話・面談・文書などでの連絡・報告・相談・プレゼンテーション・接客（飲食店だけではなく、販売業全般における客の対応のことです）・交渉などが主な内容となる。さまざまな職場でのトラブルや不満、あるいは成功の事例を通じ、特に異文化の接触する職場における習慣や人間関係とコミュニケーションのあり方を考えることも大切な目標である。

日语演習（高级・职业交际）（春・秋 1个学分）

这门课以非日语母语，具有5-6级日语水平的学生为对象。旨在让学生掌握办公室商务日语，打工日语等职业生活日语，学会与人更好地进行沟通的知识和技能。具体内容包括利用电话、面谈、信函等方法进行联系、报告、商谈、发表、接待（不仅限于饮食店，也包括销售业全体的待客礼仪）、涉外等。希望通过各种工作环境中可能遇到的纠纷、不满或成功的事例，特别是在接触异国文化时，让学生学会如何思考人际关系和与人沟通的问题。

●「日本語演習（上級・現代大衆文化）」 春・秋 1単位

レベル5～6相当の学生を対象とする。J-popなどの音楽、映画、ドラマ、アニメ、スポーツ、ファッションなどの若者文化を通じて現代の日本をめぐるさまざまな大衆文化を理解する。また、こうした大衆文化を通じて最新の日本語の語句や表現を学び、日本の現代大衆文化への理解を深めることを目指す。

日语演習（高級・現代通俗文化）（春・秋 1个学分）

这门课以非日语母语，具有5-6级日语水平的学生为对象。通过接触日本流行音乐、电影、电视剧、动画片、服饰时尚等新潮文化，来理解现代日本多元的通俗文化。通过接触这些通俗文化，让学生学习最新的日语词汇和表达方式，进一步加深学生对日本现代通俗文化的理解。

●「日本語演習（上級・聴解とノートのとり方）」 春 1単位 ※秋学期は開講しません。

レベル5～6相当の学生を対象とする。日本語母語の学生とともに大学の講義を聞く上で必要なスキルを養成することを目指す。ノートをとることや、自分が作ったノートや配布資料に書きこんだメモを見ながら短くまとめることなどを、実際の大学における講義を聞きながら練習する。また、それを通して、自身の日本語力を客観的に見つめ、能力全体を引き上げていく。

日语演習（高級・听力和笔记方法）（春 1个学分） ※秋期不开课

这门课以非日语母语，具有5-6级日语水平的学生为对象。以培养与日本学生共同上课时必要的能力为目的。通过听取真正的大学课程来培养记笔记的能力，将记录在笔记和资料上的要点简短地总结下来的能力等等。并且，通过这样的训练，来客观地评估自己的日语能力，从而达到整体能力的提高。

●「日本語演習（上級・地理と歴史の用語）」 春・秋 1単位

レベル5～6相当の学生を対象とする。日本の小中学校で学ぶ地理、歴史で扱う用語・表現を、さまざまな課題を通じて学ぶ。大学での日本語による講義および新聞・ニュースの理解や、日常のコミュニケーションのために必要な用語とその背景を理解し、意味内容に習熟することを目指す。

日语演習（高級・地理和历史用语）（春・秋 1个学分）

这门课是以非日语母语，具有5-6级日语水平的学生为对象。通过各种课题，学习日本中小学所涉及到的地理、历史用语和表达方式。为能理解大学的日语讲义和时事新闻，进行日常交流，让学生熟悉各种必要的基础用语和背景，并加深对其的理解。

●「日本語演習（上級・対照表現演習・日中）」 春 1単位 ※秋学期は開講しません。

レベル5～6相当の学生を対象とする。日本語母語の学生も、一定レベルの中国語読解力があれば履修できる。中国語の論説、文学、ビジネス文書（レター・会社紹介等）、技術・医薬の文書（仕様書・マニュアル）等を取りあげ、日本語に訳す。文構造や語句に習熟した上で、より自然な表現にする。その過程では両言語の文法、語彙、文化の相違など、多様な側面が問題となる。履修者は翻訳課題に取り組み、授業で発表して全員で検討する。必要に応じて担当教員が解説を行うが、毎回の課題に取り組んで参加することが必須である。

日语演习（高级・对照表达演习・日中）（春 1个学分） ※秋期不开课

这门课以非日语母语，具有5-6级日语水平的学生为对象。同时有一定汉语阅读能力的日语母语学生也可以选修。主要的学习内容是，将中文的评论、文学作品、商务文书（信函、公司介绍等）、技术资料、医药方面的文章（规格书、使用说明书）等译成日语。让学生在熟练掌握文章结构和语句的基础上，能够用自然的日语进行表达。这一过程将会接触到中日两种语言的语法、词汇，以及文化的差异等多种层面的问题。学生要选择一个翻译课题，在课堂上发表，然后全体讨论，必要时教师将进行解说。学生必须参加每次的课题翻译。

●「日本語演習（上級・ニュースと新聞）」 秋 1単位 ※春学期は開講しません。

レベル5～6相当の学生を対象とする。新聞やニュースの内容の理解とディスカッションを通じて現代の日本をめぐるさまざまな状況を理解する。また、報道表現の構成・定型表現や語句を習得する。同じテーマのニュースと新聞記事を併用することにより、テーマへの理解を深め、語句に習熟する。

日语演习（高级・新闻和报纸）（秋 1个学分） ※春期不开课

这门课是以非日语母语，具有5-6级日语水平的学生为对象。通过对报刊新闻内容的理解和讨论，了解现代日本的各种各样情况，并学习报道形式的构成和惯用语句。通过同一主题的新闻报导和报刊记事并用，加深对主体的理解，熟练掌握语句用法。

●「日本語演習（上級・对照表現演習・日朝/日韓）」 秋 1 単位 ※春学期は開講しません。

レベル5～6相当の学生を対象とする。コリア語と日本語との音声、語彙、表現、文法、談話などにおける相違点に注目し、その違いについて対照言語学の側面から体系的に学習する。コリア語母語話者の誤用分析等をもとに、特に注意が必要と思われる項目を取り出し、毎回のテーマとする。また、言語における問題のみならず、両国の文化、考え方の違いについても分け入りながら、それぞれの社会への関心と理解を深めることも目標とする。

日语演习（高级・对照表达演习・日朝/日韓）（秋 1个学分） ※春期不开课

这门课以非日语母语，具有5-6级日语水平的学生为对象。留意韩语和日语间在音声，词汇，表现，文法，谈话等方面的不同点，从对照语言学的角度来有体系的学习两者的差异。着重分析韩语母语者的误用，并选出特别需要注意的项目来作为每次讨论的课题。此外，让学生不仅停留在语言层面，还要通过思考两国在文化，思维方式上的差异，来加深对各自社会的关心和了解。这门课以培养以上能力为目标。

●「日本語演習（上級・大学のレポートの書き方）」 春・秋 1単位

留学生以外で日本語を母語としない学生および学群2年生以上の留学生で、「日本語専門基礎AI」を履修してレポートの書き方を学習したが、さらに学びたい者の履修を推奨する。（短期交換留学生であるRJ/考察日本の学生は、この科目ではなく「日本語演習（文章表現）」を履修することを薦める。）書き言葉を用いて正確で論理的な文章を書く練習、パラグラフライティングの基礎練習を行い、パラグラフをつなげてレポートを書く方法を段階的に身につける。

日语演习（高级・大学报告的书写方法）（春・秋 1个学分）

推荐留学生以外的非日语母语的學生，以及2年級學群以上且選修了「基礎專業日語AI」，學習了報告的書寫方法，想進一步學習的留學生，選修本課程（對於短期交換留學的RJ/考察日本的學生，不推薦本課，而建議選修「日語演習（文章表達）」）。通過以書面語正確書寫有條理性文章的練習和段落書寫的基本練習，來一步一步地掌握將段落串連起來書寫報告的方法。

<その他 其他课程>

●「多言語交流演習」（授業コード 22388）（リベラルアーツ学群）春 2単位

※秋学期は開講しません。

さまざまな言語・文化を背景とする学生を対象とし、留学生と日本人が共に学ぶ。（使用言語は、日本語非母語の学生の日本語力に応じて適宜調整する。）ペアやグループでの言語の交換教授などの活動を通して実際の異文化間コミュニケーションを体験し、言語・背景知識・常識が必ずしも共有されない場において言語以外の要素（いわゆる「非言語」行動も含む）の果たす役割を学ぶ。また、異なる視点に触れることにより、普段なにげなく使っていることばやコミュニケーションの方法を意識化し、異文化間コミュニケーション能力とは何かについても考える。

★日本語母語・非母語の学生の適正な人数バランスのため、web上ではできない抽選を行います。履修希望者は必ず e-Campus のシラバスか Moodle F0082 の科目説明を読んで【4月10日（火）17:00 までに】メールで申し込んでください。

◆質問は池田まで：ikedat@obirin.ac.jp

抽選の結果は4月11日（水）の21:00までにメールで知らせます。

多言語交流演習（课程代码22388）（文理学群）（春 2个学分）※秋期不开课

本課以各种不同的语言和文化背景的学生为对象。（课上语言会按日语非母语学生的日语能力做出相应的调整）。通过小组的方式交替学习语言和在实际异文化交流中体验，在没有共通的语言，背景知识，常识的场合学会运用语言以外的要素（即“非语言”行动）和从前后文推理分析的方法。通过接触不同方法，意识到不经意使用语言和交流的方法，思考何谓异文化交流能力。

★为了保持日语和非母语学生人数的均衡，选课要在网上抽签。

想选本课的同学请务必阅读 e-Campus 的课程大纲或 Moodle F0082 的科目说明后，于【4月10日（二）17:00 之前】发邮件申请。

◆有任何疑问请咨询池田老师：ikedat@obirin.ac.jp

抽选结果将于4月11日（三）21:00之前以邮件方式通知。

6. 桜美林大学日本語プログラムのプレースメント（レベル分け） について

桜美林大学日语课程分班原则

- ・ 桜美林の短期（RJ／考察日本）の留学生は、クラス分けテストの結果により、日本語のレベル（Ⅰ～Ⅵ）が指定されます。
- ・ 根据分班考试的结果，给桜美林的短期（RJ/考察日本）留学生指定日语水平（Ⅰ～Ⅵ）。
- ・ 選択の「日本語演習」もレベル「初級」「中級」「上級」などが指定されています。学生が自分のレベルよりも高い（あるいは低い）選択科目を履修したい場合は、まず、担当の先生に相談してください。担当の先生、さらにコーディネータが許可した場合、その科目を履修することができます。
- ・ 选择的“日语演习”科目也指定“初级”“中级”“高级”等水平。学生想选修高于（或低于）自己水平的科目的时候，要事先与授课老师商量。在授课老师或指导教师允许的情况下，方可履修该科目。
- * レベル変更にはコーディネータの許可が必要です。自分でレベルを決めることはできません。
- * 班级变更时需要指导教师的许可。自己不能决定自己的日语水平。
- * 「日本語演習（文章表現Ⅰ～Ⅲ）」と「日本語演習（口頭表現Ⅰ～Ⅲ）」は、別にテストをして、履修できるクラスを決めます。「日本語演習（読解Ⅰ～Ⅲ）」も、コアクラスとは別にクラスを指定します。3科目とも、決められたクラスに登録してください
- * “日语演习（文章表达Ⅰ～Ⅲ）”“日语演习（口头表达Ⅰ～Ⅲ）”必须经过其他考试决定班级。“日语演习（阅读Ⅰ～Ⅲ）”也和核心课程不同需要另外指定班级。三个科目都请按指定班级登录。

日本語プログラムでは、試験の結果や一人一人の背景を参考にして、最も適切なレベルに配置します。

日语课程会参考考试结果及每个人的背景情况，决定最适合学生水平的班级。

7. 日本語学習の心がまえと方法

学习日语的注意事项和方法

目標を意識すること

まず、今、そして将来、日本語でしたいことを考えましょう。そして、今学期の目標を立てて学習を始めましょう。

設定目標

首先，考虑一下现在、将来用日语做什么，然后设定这学期的目标开始学习。

留学の環境を活かした日本語学習

留学生活で日本語の力を上げるには、クラスでの学習も重要ですが、同時に、人間関係のネットワークを広げ、積極的に友人を作り、テレビを見たり、インターネットで日本語のニュースをチェックしたり、マスメディアなどのリソースにもアクセスしたりして、創造的にいろいろな方法で学習することも重要です。留学の環境を使ってできる勉強を工夫しましょう。日本語学習リソースセンター（CJL）やライティング・サポートセンター（WSC）を利用したり、日本語の先生方と相談したりして、いろいろと試してみましょう。

例えば、こんなことをしてみませんか。

- ・ 町の中や電車の中でよく見かける看板や広告の文字を読んでみる。
- ・ 駅や電車のアナウンスをよく聞く。
- ・ 会話のときにわからないことばがでてきたら「もう一度おねがいします」「少しゆっくりおねがいします」と頼んだり、「…って、どういう意味ですか」「…はどう書きますか」などと質問したりする。

充分利用留学环境学习日语

为了提高留学生活中的日语能力，课堂学习很重要。不过，同时扩大交际圈、积极地交朋友、看电视、上网看新闻、利用媒体等学习资源，通过自己独到的学习方法学习也很重要。有效地利用留学环境、尝试多样的学习方法。使用日语学习资源中心（CJL）和写作支援中心（WSC），与日语老师交谈，作各种各样的尝试。

例如：尝试如下活动

- ・ 尝试阅读街上或电车中随处可见的招牌，广告上的日语。
- ・ 听车站或电车中的广播。
- ・ 说话的时候，有听不懂的地方，请求对方再重复一遍或放慢讲话速度，或询问某个单词的意思、写法。

自分の目標を達成するために

皆さん一人一人の目的・動機・能力・背景・学習環境などが違うので、プログラムが提供するものには、みんなで一緒にする部分と個別化された部分があります。プログラムとしては、最大限に共通のニーズにあわせた目標を考え、授業やその他の学習リソース（学習資源）を提供します。そのプログラムをどう利用すれば、みなさんの目標が達成できるか、考えてみましょう。

为了实现自己的目标

因为每个人的目的、动机、能力、背景、学习环境等不同，日语课程考虑到每个人的共同之处和特殊之处，提供多样化的课程设置。本课程尽最大可能满足每个人共通需求来设置课程、提供学习资源。大家应思考一下如何利用日语课程实现自己的目标。

日本語習得に必要な学習時間

通常、日本語の初級を修了するには 300~400 時間の教室での日本語学習が必要だと言われます。中級を修了するにはさらに 300~400 時間（合計 600~800 時間）の学習が必要だと言われています。桜美林大学の日本語科目は、1 コマ 90 分で、1 学期は 15 週ですから、コマ数と 1 学期間の合計学習時間の関係は以下ようになります。

1.5 時間（=90 分）×6 コマ×15 回=135 時間/学期

1.5 時間（=90 分）×7 コマ×15 回=157.5 時間/学期

1.5 時間（=90 分）×8 コマ×15 回=180 時間/学期

1.5 時間（=90 分）×9 コマ×15 回=202.5 時間/学期

上記の時間数を参考に、自分の日本語学習の目標も考えて、どのような選択科目を履修するか決めてください。

学好日语所需的时间

通常，需要 300-400 个小时的教室内日语学习来完成日语初级学习。完成中级学习，还需要 300-400 个小时（共计 600-800 个小时）的学习。桜美林大学の日本語課，1 节课 90 分钟，1 个学期 15 个周，科目数和 1 个学期合计学习时间关系如下所示。

1.5 小时(=90 分)×6 节×15 次=135 小时/学期

1.5 小时(=90 分)×7 节×15 次=157.5 小时/学期

1.5 小时(=90 分)×8 节×15 次=180 小时/学期

1.5 小时(=90 分)×9 节×15 次=202.5 小时/学期

参照以上的时间数，请想想自己的日语学习目标，然后决定选修什么课。

みなさんは自分の学習に責任を持ち、目標に向かって進みましょう。教師もその目標に向かって一緒に進みます。もしも、自分の目標とちがう部分があったら、コーディネーターや各科目の担当教員と話し合い、どうすればよいか、いっしょに考えましょう。

大家要对自己的学习负责任，朝着目标努力前进。老师也会一同朝着那个目标前进。如果存在和自己目标不同的部分，可以和指导老师或各科目的任课老师商量，一起想办法。

ばいかいご 媒介語の使用について

桜美林大学の日本語プログラムでは、学生のみなさんの日本語が上達するように、以下のよ
うなルールを設けています。

- (1) 学生・教師ともに日本語を使うことを原則とします。
- (2) 学生が媒介語を使いたいときは「〇〇語でいいですか」と聞くようにしてください。

使用中介語

为了促进学生们日语水平的进步，桜美林大学の日本語課程，设定以下的规则：

- (1) 学生、老师都要使用日语。
- (2) 如果学生想使用中介語，要求事先询问“〇〇語でいいですか（可以用〇〇語嗎？）”。

8. 日本語科目における評価/日语科目的评价方式

- ・大学の規定により、欠席が3分の1を超えた者は評価の対象になりません。
- ・遅刻/早退は3回で欠席1回となります。
- ・他の評価部分については科目によって異なります。各科目のシラバスを確認してください。

- ・ 根据大学的规定，缺席超过 3 分之 1 的学生不成为评分的对象。
- ・ 迟到/早退 3 次认定 1 次缺席。
- ・ 根据科目的不同，其他的评分部分也不尽相同。请确认各个科目的大纲设置。

9. 日本語担当教員/日语任课老师 (2018 年 4 月 1 日現在)

阿曾村 陽子	あそむら ようこ	ASOMURA Yoko
新井 弘泰	あらい ひろやす	ARAI Hiroyasu
家田 章子	いえだ しょうこ	IEDA Shoko
池田 智子	いけだ ともこ	IKEDA Tomoko
伊古田 絵里	いこた えり	IKOTA Eri
石塚 美枝	いしづか みえ	ISHIZUKA Mie
今井 美登里	いまい みどり	IMAI Midori
梅岡 巳香	うめおか みか	UMEOKA Mika
甲斐 晶子	かい あきこ	KAI Akiko
金子 広幸	かねこ ひろゆき	KANEKO Hiroyuki
久保田 美映	くぼた みえ	KUBOTA Mie
齋藤 伸子	さいとう のぶこ	SAITO Nobuko
鈴木 理子	すずき さとこ	SUZUKI Satoko
武田 聡子	たけだ さとこ	TAKEDA Satoko
茶谷 恭代	ちやたに やすよ	CHATANI Yasuyo
張 利利	ちょう りり	CHO Riri
槌田 和美	つちだ かずみ	TSUCHIDA Kazumi
永野 浩美	ながの ひろみ	NAGANO Hiromi
白頭 宏美	はくとう ひろみ	HAKUTO Hiromi
福島 智子	ふくしま ともこ	FUKUSHIMA Tomoko
藤田 裕子	ふじた ゆうこ	FUJITA Yuko
古内 綾子	ふるうち あやこ	FURUUCHI Ayako
松井 玲子	まつい れいこ	MATSUI Reiko
松本 順子	まつもと じゅんこ	MATSUMOTO Junko
三宅 若菜	みやけ わかな	MIYAKE Wakana
山下 こずえ	やました こずえ	YAMASHITA Kozue

●日本語の教員は^{がくじかん}学而館 2 階の日本語スタッフルームにいます。質問などがあるときは来てください。

日语教员在学而馆 2 楼。如果有何疑问请来这裡。

日本語担当専任教員/日语专任讲师

○齋藤伸子 (さいとう・のぶこ) saiton@obirin.ac.jp (崇貞館 / Sutei-kan B526)

○池田智子 (いけだ・ともこ) ikedat@obirin.ac.jp (崇貞館 / Sutei-kan B523)

古内綾子 (ふるうち・あやこ) furuuchi@obirin.ac.jp (学而館 / Gakuji-kan GT14)

茶谷恭代 (ちやたに・やすよ) chataniy@obirin.ac.jp (学而館 / Gakuji-kan GT5)

* ○...コーディネーター (排课老师)

10. 日本語学習リソースセンター(CJL) 日语学习资料中心(CJL)

CJL は留学生のみなさんの学習を支援するための場所です。日本語を勉強するための本、辞書、小説、CD、DVD、新聞、雑誌、テレビ、コンピュータなど、日本語の学習リソース（学習資源）があります。日本語のパソコンを使うためのマニュアルもあります。受付には日本人の学生、留学生の先輩がいますので、何か相談したり聞きたいことがあったら、いつでも話しかけてください。日本語の先生も毎日皆さんの勉強の支援のために部屋にいますので、たくさん質問しましょう。ほかにも、無料の雑誌や、学内や学外で留学生等を対象に行われるイベントなどの情報も CJL でもらえます。授業の空き時間や、授業が終わった後にぜひ利用してください。

場 所 : 学而館 2 階

開室期間 (2018 年度) : 春学期 4 月 23 日 (月) ~ 7 月 27 日 (金)
秋学期 9 月 24 日 (月) ~ 1 月 16 日 (水)

開室時間 : 月曜日-金曜日 11 : 45-17 : 00

※「チュートリアル」の授業の履修者が多い場合は、その時間に「チュートリアル」を取っている学生以外は利用できません。

学習支援の先生がいる時間 : 週 5 日程度 1 日 1 時間

※先生の名前と在室時間のお知らせは CJL の前に貼り出しますので、注意してください。

リソース : 本 < 教科書 / 文法 / 語彙 / 漢字 / 聞く / 話す / 読む / 書く / 発音 / ビジネス / 試験 (日本語能力試験) / 試験 (その他) / 文学 / 辞書・データ / マンガ > / ビデオ・DVD < 映画、ドラマ、ドキュメンタリー他 >・CD・パソコン・日本語の先生・受付の日本人学生と先輩留学生

CJL は支援留学生学習の場所。ここでは日本語学習の書籍、辞書、小説、CD、DVD、新聞、雑誌、テレビ、パソコン等日本語学習資料、日本語パソコンの使用説明。受付には日本人学生、留学生先輩、可随時相談。日本語先生は支援大家的学習も毎日ここ。如有問題、随時提问。另外、从 CJL 可以得到免费的杂志、以及学校内外以留学生为对象举行的活动等的信息。在课余时间、请务必充分利用 CJL。

地点 : 学而館 2 楼

2018 年度

开放期间 : 春期 4 月 23 日 (一) ~ 7 月 27 日 (五)
秋期 9 月 24 日 (一) ~ 1 月 16 日 (三)

开馆时间 : 周一~周五 11 : 45-17 : 00

※履修“个别辅导课”的学生比较多的情况下、这个时间内只限于履修“个别辅导课”的学生使用。

日语老师的辅导时间 : 一周五天左右 每天一小时

※时间有时会有所变动。时间更改的通知会贴在 CJL 的门前、请予以关注。

资料 : 书籍 < 课本 / 语法 / 单词 / 汉字 / 听 / 说 / 读 / 写 / 发音 / 商务 /

考试 (日本語能力测验) / 考试 (其他) / 文学 / 字典・数据 / 漫画 / 其它 > 录像・DVD・CD (电影、电视剧、纪录片等)・CD・电脑・日语老师・日本人学生・留学生前辈。

CJL が開室していないときは、図書館やセルフアクセスセンター(SAC ^{サック} 太平館 6F、^{たいへいかん} 明々館 6階) ^{めいめいかん} を利用しましょう。

CJL 关门的时候、请使用图书馆、或自助网络中心 (SAC 太平馆 6 楼、明明馆 6 楼)。

* C JL利用の 8 つのルール *

1. 入室したらかばんを入り口近くの棚に置いて、利用票をもらってください。利用票は帰るときに受付に出してください。
2. リソースは借りることができません。
同じものが図書館で借りられる場合もあるので図書館にあるかどうか確認してください。
3. リソースを持ってかえること・本に書き込むことは、絶対にしないでください。
4. DVD、CD、ビデオなど受付の後ろにある視聴覚教材を見たい時は、受付の人に言ってください。
5. 会話練習やおしゃべりがしたいときは、C JL 前のフリースペースを使い、室内では静かにしてください。新聞と雑誌はフリースペースで読んでいいです。
6. 室内では、食べ物を食べてはいけません。飲食はフリースペースを利用してください。
7. プリンターでの印刷は一回につき一人 10 枚までです。不必要にたくさん印刷しないようにしましょう。
8. コンピューターは 6 台しかないので、お互いに譲り合って使ってください。

注意：パソコンを使用するとき、自分で作成したファイルは電源を切る前に必ず USB メモリや CD-R などに保存してください。大学のパソコンは、電源を切ると個人が作成したファイルやお気に入りの消えるようになっています。

使用 C JL の 8 大規章制度

1. 入室后请把背包放在入口附近的架子上，领取记录表。在离开之前请把记录表交到办理处。
2. 资料不外借。同样的东西有的也可以从图书馆借到，请到图书馆进行确认。
3. 禁止私自带走和乱写乱画行为。
4. 请向办理处的工作人员借办理处工作人员身后的 DVD ， CD 或录像等视听资料。
5. 想进行会话练习或说话的时候，使用 C JL 前的公用场所，保持室内安静。可以在公用场所阅读新闻和杂志。
6. 室内禁止饮食。饮食时请使用 C JL 前面的公用场所。
7. 使用打印机打印时每人每次限 10 页以内。请不要过多打印。
8. 室内只有 6 台电脑，使用时请大家互相谦让。

注意：使用电脑时，在电源切断之前请务必将自己制作的文件保存在 USB 或 CD-R 内。大学内部的电脑在电源切断后，个人制作文件或个人设定会自动消失。

11. ライティング・サポートセンター (WSC) 写作支援中心(WSC)

WSC はみなさんのライティングをサポートするところです。レポート、プレゼンテーション原稿、学外でのコミュニケーションに関するものなど、様々なものについて、1 対 1 で アドバイスを受けることができます。翻訳や単なるチェックをしてもらうところではなく、自分で書いたもの（未完成でも可）についてチューターと話し合い、書くスキルを身につけます。書き始める前の、ブレインストーミングの段階で来ても構いません。また受付スペースにはライティングに関するいろいろな参考書があります。

利用希望者は 1 回 30 分のセッションを予約してください。オンラインでも C JL でも予約をすることができます。

■ライティング・サポートセンター（WSC）予約 URL

http://obiriner.obirin.ac.jp/campus_life_guide/study_support/1csch0000000kisd.html

（「日本語セッション予約」をクリックしてください）



大学ホームページから WSC ウェブサイトへ行くには、次のようにたどってください。

「大学 HP のホーム > 学修・生活ガイド > 学修サポート > ライティング・サポートセンター」

WSC ウェブサイトは「桜美林」「ライティング」で検索しても簡単に見つかります。

■場所： 学而館 4 階（エレベータをおりて左奥へ）

■開室期間：春学期 4 月 23 日（月）～ 7 月 27 日（金）

秋学期 9 月 24 日（月）～ 1 月 16 日（水）※変更の可能性あり

■開室時間：決まったらお知らせします。※スケジュールは WSC と CJL に貼り出します。

■問い合わせ：writing@obirin.ac.jp 042-797-9212（開室時間のみ）

※外国語としての英語のライティングについては、上のウェブサイトを見てください。

WSC は支援留学生写作的地方。在这里可以针对报告，发表的草稿，校外交流等各种问题，接受 1 对 1 的建议。这里不仅仅是进行翻译或检查，可以针对自己写所的东西（尚未写完的也可以），与辅导教师进行交谈，掌握写作的技巧。也可以在写作前的创意构思阶段前来。此外，咨询处还备有与写作相关的各种参考书。

想利用写作支援中心的同学请预约每次 30 分钟的课程。可以网上预约，也可到 CJL 进行预约。

■预约网站：

http://obiriner.obirin.ac.jp/campus_life_guide/study_support/1csch0000000kisd.html

（请点击“日本語セッション予約”）



由大学主页进入 WSC 网站时，请依照如下步骤：

“大学主页 > 学修・生活指南 > 学修支援 > 写作支援中心”

检索“桜美林”“写作支援中心”也可以轻松找到 WSC 网站。

■场所：学而馆 4 楼（下电梯后左转）

■开放期间：春期 4 月 23 日（一）～ 7 月 27 日（五）

秋期 9 月 24 日（一）～ 1 月 16 日（三）※有可能变更

■开馆时间：另行通知 ※日程将张贴在 WSC 和 CJL

■咨询：writing@obirin.ac.jp 042-797-9212（仅可在开馆时间拨打）

※外语英语写作，请参照上面的网站。

★★★ 楽しく有意義な留学生活となりますように ☆☆☆

☆☆☆ 祝愿大家度过愉快而有意义的留学生活 ★★★